

株式会社佐賀銀行を含めた佐賀県内全地域金融機関との 『佐賀観光活性化ファンド』の設立について

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という。)は、本日、株式会社佐賀銀行を含めた佐賀県内に本店を有する全ての地域金融機関と、「佐賀観光活性化投資事業有限責任組合第1号(佐賀観光活性化ファンド)」を、REVICキャピタル株式会社及び株式会社佐銀キャピタル&コンサルティングを無限責任組合員として設立し、同ファンドの全組合員9者で「観光を軸とした地域活性化」推進協定を締結したことをお知らせいたします。

当機構は、本ファンドを通じて、パイロット地域及び佐賀県全体における「観光まちづくりモデル」(※)の実現に向けたリスクマネーの供給及び専門家によるハンズオン支援を行います。

最初のパイロット地域である有田町は、来年2016年に「有田焼創業400年」を迎える世界ブランドの有田焼の産地であり、周辺には嬉野温泉・武雄温泉・伊万里等の西九州有数の観光地にも近いという立地上の特性も有しております。

まずは、本年4月に有田商工会議所が設立した「有田まちづくり公社」を主体として、「有田焼と伝統・アート・食の町 ～有田～」というまちづくりコンセプトの下、同秋頃には、有田町の事業者・地域住民とともに「有田まちなかフェスティバル」を企画し、地域住民・近隣都市圏にとって魅力的なイベントとなるよう、街並み整備や情報発信等を試験的に進めて参ります。

また、観光まちづくり事業の担い手となる「有田まちづくり公社」については、現構成員に加え、地元出身の若手等の採用や都市圏を含めた公募も積極的に行って参ります。

本ファンドを通じて、有田地域と周辺連携も視野に入れた観光特性を最大限に生かした「観光まちづくりモデル」を実現することで成功要因を抽出し、地域の経済・雇用を支える観光産業の発展を図るべく、本モデルの佐賀県全体への展開を目指して参ります。

※観光まちづくりモデル：観光地に賑わいを持たせるための地域活性化モデル。まちづくりコンセプトやターゲットとなる客層を定め、観光資源の掘り起し、街並み賑わいづくり、目玉となるイベントの企画・実行、地域からの情報を発信し、観光消費額等の増大を図る。

本ファンドの概要は以下のとおりです。

名称	佐賀観光活性化投資事業有限責任組合第1号
設立時ファンド金額	500百万円
設立日	平成27年7月6日
設立時組合員構成	(株)佐賀銀行 (株)佐賀共栄銀行 唐津信用金庫 佐賀信用金庫 伊万里信用金庫 九州ひぜん信用金庫 佐賀東信用組合 佐賀西信用組合 (株)地域経済活性化支援機構 (株)佐銀キャピタル&コンサルティング REVICキャピタル(株)
存続期間	約7年間
業務運営者	REVICキャピタル(株)、(株)佐銀キャピタル&コンサルティング

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0380